



利用明細に覚えがない

利用日・店名・金額があったときの
対応方法をご存知ですか？



クレジットカードの利用明細に覚えのない明細を発見した場合の対応と被害を最小限にする方法をご説明します。

身に覚えのない明細があったときの 対応方法

STEP 01

まずは内容を確認



ご利用日・店名・金額は利用先によって表記が異なるケースがあります。**ご家族の方の利用がないかも確認**しましょう。

[特にお問い合わせの多いご利用店名](#) >

STEP 02

利用先への問い合わせ

STEP 01で解決しない場合は**利用先に問い合わせ**を行い、利用内容を確認しましょう。

STEP 03

三井住友カードへの問い合わせ

STEP 02でも解決しない・第三者の利用であると確認できた場合、**三井住友カードへWebからお問い合わせ**ください。

[詳細はこちら](#) >

被害を最小限にするために



カードの利用内容をリアルタイムでお知らせする「**ご利用通知サービス**」がおすすめです。いち早く不審な利用がないかチェックしましょう。

[ご利用通知サービスの詳細はこちら](#) >

セキュリティ通信編集部員より

三井住友カードでは特別なケースを除いて「不正利用のご申告をいただいた日の60日前から」損害を補償しています。不安をあまり、慌てさせるフィッシングメールも多いので身に覚えのない請求があった場合も落ち着いて対応しましょう。過去のセキュリティ通信では不正利用を未然に防止する対策も説明しています。ぜひご確認ください。

[過去のセキュリティ通信はこちら](#) >

セキュリティ通信では、今後も会員の皆さまの安心安全なカードライフに役立つ情報をお届けしていきます。

引き続きチェックください！

